

リハビリテーション医学（生活と疾病Ⅰ）シラバス

（専攻科理療科２年次に履修）

【授業目標】

リハビリテーション医学に関する実践的・体験的な学習活動を通して、施術を行うために必要な資質・能力を養う。

【授業の概要】

医学的リハビリテーションにおける診断と評価、運動学の基礎について学ぶ。さらに脳血管障害や脊髄損傷など、主な疾患のリハビリテーションの概要を、実技も含めて学習する。

◇使用教科書（出版社）：「生活と疾病Ⅰ A（リハビリテーション医学）概論編」

（東京ヘレン・ケラー協会）

日本理療科教員連盟教科書委員会編 太田淳一郎著

：「生活と疾病Ⅰ B（リハビリテーション医学）基礎運動学編」

（東京ヘレン・ケラー協会）

◇総時間：70 時間（2 単位）

◇学習内容

月	単元・題材名
4	リハビリテーションの概要
5	医学的リハビリテーションの概要
6	リハビリテーション治療
7	疾患別リハビリテーション治療（脳血管障害）
9	疾患別リハビリテーション治療（脊髄損傷）
10	疾患別リハビリテーション治療（脳性麻痺）・切断
11	疾患別リハビリテーション治療（呼吸器・整形外科疾患）
12	疾患別リハビリテーション治療（神経疾患）
1	疾患別リハビリテーション治療（心疾患）
2	運動学の基礎
3	正常歩行と歩行の異常